

アジア太平洋腎研究推進室ニュース

9th International Congress of the International Society for Hemodialysis (ISHD)



9月13日から16日まで、マレーシア クアランプールで開催されました。アジア諸国を中心とする血液透析（HD）の現状とHDの新たな取り組みが紹介されました。例えば、夜間長時間透析の効果や抗凝固薬付着透析膜の開発、スペースとコストを考えたコンパクトな透析装置の開発、透析液の改良など興味深い講演を拝聴しました。また、透析患者さんの高齢化にともなう栄養状態の悪化に対する試みにも触れられました。アジア太平洋腎研究推進室として、豪州、インドネシア、タイ、マレーシアの古くからの友人と意見交換を行い、大変有意義なひと時でした。

（アジア太平洋腎研究推進室長 富野康日己）